

3 山陰・夢みなと博覧会記念基金活用事業

(1) 山陰・夢みなと博覧会記念基金による助成

① 民間国際交流・協力事業助成

No.	事業名	実施主体	実施時期	実施場所	概要	参加人数	助成額 (単位：千円)
1	日韓国交正常化50周年記念江原道交流ツアー	日韓国交正常化50周年記念江原道交流ツアー実行委員会	9月4日～6日	韓国江原道春川市、ソウル	日韓国交正常化50周年の記念の年に、これまで県東部地区の韓国交流事業に関わってきた団体が実行委員会を組織し、衣食文化交流事業を実施した。	派遣 60名	3,000
2	台湾台中市・日本鳥取県書法交流展2015	鳥取県書道連合会	7月10日～13日	台湾台中市	鳥取県が文化交流を推進している台湾台中市において、それぞれを代表する120名による合同展覧会にあわせて訪台団を派遣し、書道講演会、書の実演等の交流事業や作品解説を行った。	派遣 30名	1,264
3	鳥取県・韓国江原道舞台分野交流事業	鳥取オペラ協会	7月24日～28日	韓国江原道春川市	鳥取県と韓国江原道との文化交流を進めるため、鳥取県文化団体連合会と韓国江原道芸術総連合会とで協定を結びさまざまな文化での交流を深めてきた。27年度は舞台分野5団体（主管：鳥取オペラ協会、鳥取県洋舞連盟、鳥取県オーケストラ連盟、鳥取県ピアノ指導者協会）のうち、3団体の代表で公演プロダクションを結成し共同公演を行うとともに、来年度以降の交流協議等を行った。	派遣 15名	619
4	第11回モンゴル友好交流の翼	鳥取県モンゴル中央県親善協会	7月24日～31日	モンゴル中央県、ウランバートル市、フブスグル県	モンゴル中央県民との交流を推進するため、一般県民の公募による訪問団を組織し、同協会が現地で展開している日本語学級生との交流、ホームステイ、草原での文化交流事業を実施した。	派遣 29名	2,524
5	協会設立10周年記念ドイツ・ハーナウ市との交流事業	鳥取ハーナウ友好親善協会	10月4日～10日	ドイツ・ハーナウ市	鳥取ハーナウ友好親善協会と友好協会ハーナウ・鳥取の設立10周年の記念の年に、公募による訪問団を組織し、日独・両協会のさらなる友好親善と市民同士の交流を図ることを目的とする交流事業を実施した。	派遣 24名	2,324
6	日韓高校生サッカー交流IN大山	日韓高校生サッカー交流IN大山実行委員会	8月21日～22日	大山町	鳥取県サッカー協会を主体とする実行委員会が韓国の高校生を招き、県下の高校生とのサッカーを通じた交流を始めて3年目を迎える。今年度は江原道サッカー協会と正式な協定も締結し、より強固な体制で両国の高校生が合宿形式で交流を行った。	80名 (受入 28名)	456
7	鳥取県剣道連盟・大韓民国江原道剣道會との剣道交流事業	鳥取県剣道連盟	9月11日～15日	韓国江原道	平成25年に交流協定を締結後、26年に初めての招へい事業を成功させた。27年度は鳥取県から訪韓団を派遣し、合同稽古や稽古見学のほか、交流協議や親睦を図りながら継続した交流の基盤づくりを行った。	派遣 10名	403

8	アメリカ・カナダと日本の文化体験	ザ・フレンドシップフォース・オブ鳥取	10月2日～3日	米子市・日野町	ホームステイで受け入れるアメリカ（ラスベガス・バーミンガム）及びカナダ（カルガリー）の人たちに日本文化を通じた県民との国際交流として、啓成公民館での寿司料理の体験と試食、折り紙・書道・尺八体験や、日野高校黒坂分校で伝承芸能（荒神太鼓）の鑑賞と生徒との交流事業を実施した。	100名 (受入 20名)	72
9	農村地域活性化(体験型農家民泊)日韓交流会事業	国際交流サロンにちなん	10月20日～23日	韓国全羅南道益山(익산)市	昨年度、韓国農村教育農場協会一行15名が来県され、日南町の古民家を訪問された。その際のサポートが縁で継続した交流希望を受けた。今回、公募による農業・農家体験研修プログラムの先進地での体験交流を通じて、農家民泊による農村地域活性化に向けたきっかけとなる交流事業を実施した。	派遣 15名	603
10	台中市温泉視察ツアー「2015温泉観光交流」	三朝温泉旅行協同組合	10月11日～14日	台湾台中市	鳥取県と台湾台中市の地域間交流の一環として、三朝温泉と台中市温泉観光協会の姉妹温泉関係を構築し、永続的かつ定期的に双方の温泉観光産業を発展させていくことを目指し、訪問団を組織して台中市内の温泉地視察や討論会、イベントに参加するとともに今後の姉妹温泉締結に向けた覚書を締結した。	派遣 7名	229
11	JA鳥取西部女性会 韓国ソウル婦人会との交流事業	JA鳥取西部女性会	10月16日～18日	韓国ソウル市	女性会の基本活動方針のひとつである「食と農を守る活動・組織の活性化・生活文化活動の充実」のための取り組みとして、初めて韓国・ソウル婦人会との女性同士の料理講習や親睦、会員の高齢化や女性組織の現状について意見交換を行うことで、新たな女性会の中核的な事業となるよう今後の継続的な相互交流へと発展させていくきっかけづくりとした。	派遣 14名	796
12	「第21回原州IML国際ウォーキング大会」参加交流	特定非営利活動法人未来	10月23日～27日	韓国江原道原州市	第21回原州IML国際ウォーキング大会に県民公募による交流団を派遣し、ウォーキングを通じた交流を図るとともに、大韓ウォーキング連盟との交流協議を行った。	派遣 10名	935
13	ハンマウム交流会 in ノワマウル	ハンマウム交流会	10月31日～11月3日	韓国江原道三陟市ノワマウル	かねて交流を継続している釜山百世塾外国語学院実行委員会のメンバーと、新たに県と友好交流を結んでいる江原道で合流し、三陟市ノワマウル村の協力を得て、伝統的な文化体験を通じた交流を行い、より継続しやすい交流事業の可能性をさぐる。手作り豆腐体験、伝統建築での体験宿泊などを通じての交流と今後の交流継続のための意見交換を行った。	派遣 10名	608

14	ブラジル鳥取交流センター創設20周年記念友好交流事業	鳥取ブラジル交流団体連絡協議会	11月6日～15日	ブラジル連邦共和国サンパウロ市ほか	ブラジル鳥取交流センター(通称:ブラジル鳥取県人会館)設立20周年の記念の年に、公募による訪問団を組織し、記念式典や交流事業を通じて現地の鳥取出身者との交流を深めた。	派遣 20名	2,802
15	韓国・江原道交流ツアー	鳥取県日韓親善協会連合会	1月29日～31日	韓国江原道春川市・ソウル市	公募により県民訪問団を組織し、かねて交流のあるヘモジ村、ハンリム大学の関係者と、食文化や言語を通じた交流会を行うとともに、大關嶺雪の花祭りでの体験交流に参加した。	派遣 32名	1,627
16	鳥取県・江原道障がい者スポーツ交流事業	一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会	3月11日～13日	米子市・境港市・北栄町・日吉津村	過去2回、受け入れと派遣の相互交流を実施してきたが、第3回目の今年度は障がいの有無を問わず共にスポーツに取り組む姿勢を国外に示すことを目指し、共通のルールで取り組める「卓球」をメイン種目に、ボッチャ・卓球バレー・ふうせんバレーボールといったニュースポーツの体験を通じ、選手同士だけでなく県内のボランティアとの交流も図った。	受入 5名	135
17	台湾グラウンド・ゴルフ交流事業	湯梨浜町グラウンド・ゴルフ協会	3月11日～14日	台湾高雄市	「グラウンド・ゴルフ発祥地」としてグラウンド・ゴルフの普及推進及び国を超えたプレーヤー同士の交流を図るため、26年・27年と国際交流大会を町と協力して実施した。特に、27年11月実施の大会には台湾から2団体67名と最も多い参加を得、今後の交流について前向きな意向を示されていたところ、今回3月12日の「台湾全民杯及び創会15年記念国際グラウンド・ゴルフ大会」への招へいがあり、今後の継続的な相互交流のきっかけづくりとして協会より8名の交流訪問団を組織し派遣した。	派遣 8名	432
18	日ブラジル少年サッカー交流事業	特定非営利活動法人ウルトラスポーツクラブ	3月24日～4月3日	ブラジル	鳥取県内のサッカークラブチーム・FCアミーゴ(境港市)とFCカミノに所属する中学1・2年生40名と指導者3名の計43名による交流訪問団を編成し、ブラジルサンパウロのアルモニア教育文化協会(アルモニア学院)との連携により、同世代の生徒同士の交流やサッカー交流大会への参加、ブラジル鳥取県人会との交流を通して相互理解を深めた。	派遣 43名	3,223
19	台湾友好交流の翼	鳥取県日台親善協会	3月11日～14日	台湾台中市	鳥取空港と台中市を結ぶチャーター便を利用し、公募による訪問団を派遣し民間レベルの交流を深めた。	派遣 16名	942
					計	米ソ便利 用 171名 DBS利用 38名	22,994